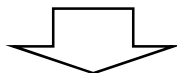


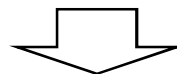
## ○第1回委員会(平成25年7月26日)

- ” 計画検討の発議
- ” 手順(プロセス)の明確化
- ” 意見聴取①の方法



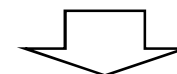
### 意見聴取①

- ・アンケート①
- ・ヒアリング①
- ・参加型意見交換会①



## ○第2回委員会(平成25年12月16日)

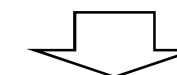
- ” 意見聴取①の結果報告
- ” 課題の共有と道路整備の必要性の確認
- ” 複数案の設定
- ” 評価項目の設定
- ” 意見聴取②の方法



### 意見聴取②

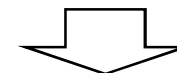
- ・アンケート②
- ・ヒアリング②
- ・参加型意見交換会②

※環境影響評価法(平成9年法律第81号)第3条の7第1項に基づく配慮書の案についての意見の聴取を兼ねる



## ○第3回委員会(平成26年3月10日)

- ” 意見聴取②の結果報告
- ” 複数案の比較評価



環境影響評価法に関する手続き  
(環境影響評価法第3条の4、5、6、7)  
・環境大臣、主務大臣の意見聴取等

## ○第4回委員会

- ” 概略計画案の選定
- ” 対応方針案の策定

# 今後の手続き

## 都市計画決定権者への引き継ぎについて

- 構想段階において行った都市計画決定される事業等に関する配慮書の手続きについては、事業施行予定者が行った続きを受けて、方法書から都市計画決定権者が手続きを引き継ぐ。
- 鈴鹿亀山道路に関しては、構想段階において計画段階評価としてPI手続きを行ってきたことにも留意しつつ、関係者と十分に協議、調整し、事業予定者である三重知事から都市計画決定権者である三重県知事に引き継ぐものとする。

道路事業を例にしたアセス手続の引継ぎフロー

